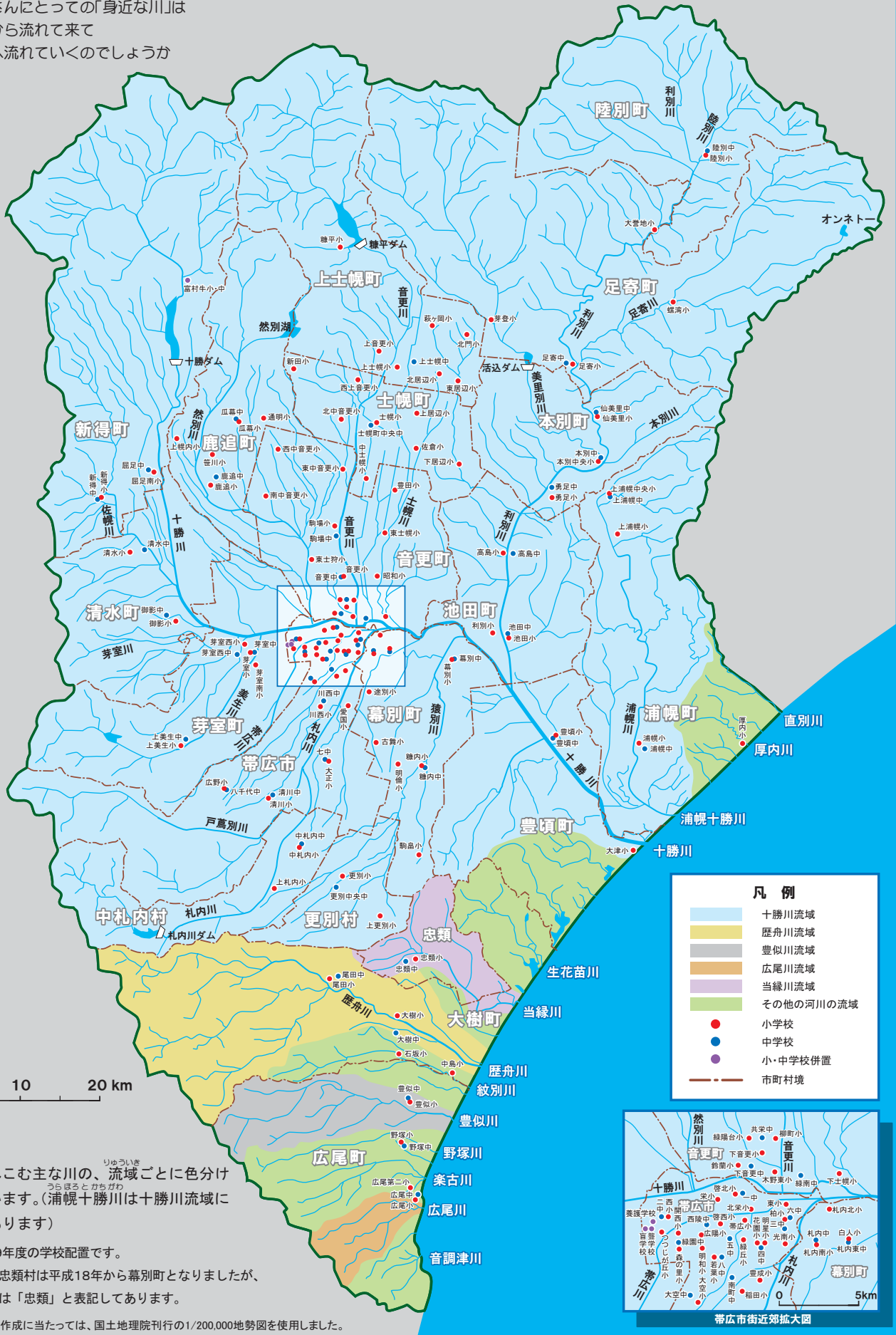


十勝の川 流域マップ

みなさんにとっての「身近な川」は
どこから流れて来て
どこへ流れていくのでしょうか



凡例

- 十勝川流域
- 歴舟川流域
- 豊似川流域
- 広尾川流域
- 当緑川流域
- その他の河川の流域
- 小学校
- 中学校
- 小・中学校併置
- 市町村境

0 10 20 km

海に流れこむ主な川の、流域ごとに色分け
をしています。(浦幌十勝川は十勝川流域に
入れてあります)

注 平成19年度の学校配置です。
また、忠類村は平成18年から幕別町となりましたが、
ここでは「忠類」と表記してあります。

この地図の作成に当たっては、国土地理院刊行の1/200,000地勢図を使用しました。



※ 流域(りゅういき):ある川に水が流れこむ範囲(はんい)のこと。

※ 地図内のふりがなは省略。おもな河川名の読み方は2ページ参照

北海道の中の十勝・世界の中の北海道

この本に出てくる地名を中心にまわりを見てみましょう



地名は、地域を表しているもので、国家など行政を表していません。

シベリア：ユーラシア大陸北部、ロシア連邦のウラル山脈より東の地域。本来はオホーツク海沿岸や日本海沿岸はふくまないが、広い意味では入れることがある。